



わさび田とヤマハンノキ（伊豆市）。



ヒトリビキによる畝たて（つるぎ町）。
写真提供：つるぎ町

7. 山梨県 峡東地域



ももやすももの花が咲き乱れる春の風景（笛吹市）。
写真提供：山梨県

8. 徳島県 にし阿波地域



マフトピックス

MAFF TOPICS

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。「MAFF TOPICS」では、農林水産省からの最新ニュースなどを中心に、暮らしに役立つさまざまな情報をお届けいたします。

取材・文／細川潤子 撮影／島 誠

News 1 「日本農業遺産」に8カ所を認定

1. 新潟県 中越地域

2. 三重県 鳥羽・志摩地域



海女漁と真珠養殖の様子。

4. 三重県 尾鷲市、紀北町



ヒノキ林の風景。

我が国の農林水産業は、気候風土に合わせて地域ごとに特色のある発展をとげ、固有のスタイルを形成し、継承しているところに特徴があります。

今回認定を受けた地域も、そうした、重要で伝統的な農林水産業システムを作り上げています。

日本農業遺産となることで、地域の価値が評価され、農泊や農林水産物の付加価値向上などを通じて認知度が高まることが期待されます。

水田農業が支える生物の多様性（大崎市）。
写真提供：大崎市

3. 宮城県 大崎地域



平成29年「日本農業遺産」認定地域

1. 新潟県 中越地域（長岡市、小千谷市）

雪の恵みを活かした稲作・養鯉システム

水の少ない山間地で、横井戸や雪解け水を利用した稲作と養鯉が行われている。突然変異した食用鯉を育種した錦鯉の発祥地。

2. 三重県 鳥羽・志摩地域（鳥羽市、志摩市）

鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業

リアス式海岸が連続する地形と、豊かな藻場が形成された生態系を活用。海女漁や、天然真珠の採取から発展した真珠養殖業を営む。

3. 宮城県 大崎地域（大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町）

「大崎耕土」の巧みな水管理による水田農業システム

冷害や洪水などの自然災害を耐え抜くために、巧みな水管理や屋敷林「居久根」による災害に強い農業を形成。

4. 三重県 尾鷲市、紀北町

急峻な地形と日本有数の多雨が生み出す尾鷲ヒノキ林業

苗木を密植し、間伐を繰り返すことで、密度管理を行いながら、じっくりと育て、高品質なヒノキの生産を可能に。

5. 埼玉県 武蔵野地域（川越市、所沢市、ふじみ野市、三芳町）

武蔵野の落ち葉堆肥農法

農業的価値の低い原野で住居、耕地、平地林（肥料採取地）を一組とした開発が行われた。現在も落ち葉堆肥農法を継承。

6. 静岡県 わさび栽培地域（静岡市、浜松市、富士宮市、御殿場市、下田市、伊豆市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、小山町）

静岡水わさびの伝統栽培

沢を開墾して階段状にわさび田を作り、日本固有種のわさびを肥料を使わず湧水に含まれる養分のみで栽培する技術を継承。

7. 山梨県 峡東地域（山梨市、笛吹市、甲州市）

盆地に適応した山梨の複合的果樹システム

やせた傾斜地でありながら、土壌や地形、気象等に応じてぶどうやももなどの果樹の適地適作を行う。日本独自のぶどうの棚栽培が発達。

8. 徳島県 にし阿波地域（美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町）

にし阿波の傾斜地農耕システム

急傾斜地にかやをすき込んで土壌流出を防ぎ、独自の農機具で斜面を階段状にせずに耕作。独特な農法で雑穀の地域固有種を継承。

読者の声

読者の皆さまから寄せられた
『aff(あふ)』4月号へ
ご意見・ご感想を紹介します。

「緑茶」の特集で、ふだん何気なく
飲んでいるお茶のことがよくわかりまし
た。(30代・男性)

お茶が好きなので、とても興味深く
読みました。お茶スイーツの取り寄
せをしてみたいと思います。(20代・女
性)

緑のいきいきとした季節になりました。
「緑茶・抹茶」特集はとても勉強
になります。緑茶、抹茶を作り上
げていく方々の思いと努力もすばら
しいですね。私たちもおいしい“お
茶のひとつき”を大切にしたいです。
(60代以上・女性)

抹茶を使ったレシピの中で、いつも
のポテトサラダに抹茶を入れるアイ
ディアに驚きました。見た目もきれ
いで栄養もあり、一石二鳥ですね。
(40代・女性)

「MAFF TOPICS」の熊本地震から1年
の記事を読み、私たちに何ができる
のかを考えることで、元の不安のな
い生活を取り戻すことにつながれば、
と思いました。(60代以上・女性)

「ニッポン麺探訪」は毎回楽しく読
んでいます。夕食のメニューを考え
るときにふと頭に浮かんできます。
(40代・男性)

広報誌aff(あふ)の感想を お聞かせください

今後もよりよい広報誌とする
ため、読者アンケートにご
協力ください。農林水産省
のホームページ、広報誌 aff
のサイトから回答できます。



メールマガジンのご案内

大臣メッセージや施策の紹介、イベント情報などをお届けする
「農林水産省メールマガジン」を毎週月曜日に発行しております。
ぜひご覧ください。無料です。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag>

フェイスブック・ツイッターのご案内

フェイスブック <https://www.facebook.com/maffjapan>
ツイッター https://twitter.com/MAFF_JAPAN

生きもののすみを 次の世代へ

多面的
機能支払
交付金
[第2回]

ため池が日本一多い兵庫県では、「ため池保全県民運動」として、
生命の尊さや自然環境の大切さを次の世代に伝えるための活動が展開
されています。地域の住民とともに交付金を使った環境保全活動に参加
しているのが、NPO法人「メダカのコタロー劇団」です。

劇団では、この活動に参加するほか、「ため池マン」などのキャラクター
に扮し、県内の小学校等を訪問。子どもたちが興味を持つような環境ア
ニメ紙芝居やクイズなどの公演活動を実施しています。子どもたちは、そ
こから多くの生きものを育むはたらきなど、身近にあるため池の機能を楽し
みながら学びます。こうした活動によって、豊かな自然環境は次の世代
へと引き継がれることでしょう。

「ひょうごのため池はぼくたちが守る！」



クイズで自然環境の
大切さを楽しく学習。

キャラクターが、
ため池に自生す
る植物を説明。



ため池でのかいぼり
(泥抜き)。



ため池マンも稲
刈りに参加。

多面的機能支払交付金とは…

農業・農村の有する多面的機能が、適切に維持・発揮されるよう、農用地や水路、
農道等の地域資源を保全している地域の共同活動を支援するための交付金です。

News 2 「みどりの式典」や「みどりの感謝祭」を開催

「みどり」への関心・
理解を深めるために

毎年4月15日から5月14日まで
は「みどりの月間」です。5月4
日の「みどりの日」についての関
心と理解を高め、「みどりの」の価
値や大切さを再認識してもらうた
め、2007年に創設されました。
期間中に開催される行事として、
「みどりの式典」があります。第
11回となる今年は、4月28日、天
皇皇后両陛下ご臨席のもと、憲政
記念館で開催されました。
式典では、植物、森林、緑地、
自然保護等に係る研究・技術開発
や、「みどり」に関する学術上の
顕著な功績があった方に「みどりの
学術賞」が授与されました。ま
た、緑化推進運動に顕著な功績が
あった方・団体に「緑化推進運動
功労者内閣総理大臣表彰」の授与
が行われました。
このほかにもさまざまなイベン
トが行われ、その締めくくりとし
て5月13・14日に日比谷公園で開
催された「みどりの感謝祭」には、
多くの方が訪れました。
木々の緑が深まるこれからの季
節、皆さんも「みどり」に親しん
でみてはいかがでしょうか。



山本農林水産大臣の
乾杯で始まったレセプ
ション。



今年の「みどりの
式典」の様子。

第11回(平成29年)「みどりの学術賞」受賞者

丸田 頼一 千葉大学名誉教授

【功績概要】

ヒートアイランド現象の緩和のために緑地を効果的に配置
する「風の道」を提唱。都市における熱環境の緩和と
低炭素型まちづくりに対する緑地政策の展開に貢献した。



沈 建仁 岡山大学
異分野基礎科学研究所教授

【功績概要】

光合成において触媒の役割をする「光化学系II」の、原
子レベルでの構造を明らかにした。この成果により人工光
合成の実現に向けた研究の進展に貢献した。



「みどりの学術賞」受賞記念講演会

日時：平成29年7月2日(日) 13:30～

場所：日本科学未来館(東京都江東区青海2-3-6)

詳細：内閣府「みどりの学術賞」<http://www.cao.go.jp/midorisho/houdo/>

みどりの感謝祭(日比谷公園)



ツリークライミング体験。